

モデル224差圧インジケータ(PDI)は、出荷前に測定・テストされており、即座に設置できるようになっています。次の設置手順に従うことにより、潜在的な損傷を除去し、最適でトラブルのない操作を提供いたします。

1. SAE雄型フレアエンド接続部2個がついてきます。ハウジングにINおよびOUTと識別されています。正しく接続してください。接続が間違ってもPDIに損傷を与えることはありませんが、正しく機能しません。
2. PDIは、自己排液を促すために、オイルセパレータのプロセス接続部の上に取り付けなければなりません。オイルや微粒子がPDIに入り込む可能性を最小限にするために、流入口プロセスチューブは「ピッグテイル」ループまたはドロップレグ(マノメータ「Uチューブ」構成)を組み込むようにしてください。
3. スイッチは、増大差圧で12 PSID公称で設定されています。
4. 電氣的インタフェースは2つの22Awgを經由します。105C、300 ボルト定格リード線、リードの長さは12"です。スイッチは定格60W、3Aです。開閉電圧と電流の積は24 VDCで60W負荷抵抗を超えてはなりません。
5. スイッチ付きのユニットは、保護された導体末端が必要ない、またはスイッチにアクセスできない別の容器にスイッチが設置されている低電圧システム用にできています。
6. 素材
 - a. 密封剤: ネオプレン
 - b. 内部: ステンレススチール
 - c. 本体: アルミニウム
 - d. 接続金具: アルミニウム、SAE 雄型 45° フレア
7. 供給されているダイヤルカラーは、製造構成によって決められています。グリーン/イエローのダイヤル推移は公称10 PSID または 0.7 barで、イエロー/レッド推移は公称13 PSID または 0.9 barです。
8. **警告:** 調節はユニットの電源をオフにした状態で、資格のある職員が行ってください。
9. **警告:** 電気接続は資格のある職員が行い、米国電気工事規程を順守しなければなりません。

ご質問があります？ 1-800-552-9300、630.293.5910 で電話するか、または
temprite@temprite.com メールでご連絡ください。